

「地域力・学校力・家庭力向上プロジェクト」 山陽小野田市教育委員会学校教育課

令和5年度 山陽小野田市CSだより 第9号 令和5年6月

第1回山口県地域連携教育担当者研修会 兼 第1回「地域力・学校力・家庭力向上プロジェクト！」研修会（厚狭地域交流センター）

山口県の地域連携教育を推進するため、コミュニティ・スクール及び地域学校協働活動の一体的な推進並びに充実を図ること、学校・家庭・地域が連携・協働し、知・徳・体の調和のとれた子どもたちの「生きる力」を育む学校づくり、地域づくりの推進に資することを目的に、地域学校協働活動推進員、地域交流センター長、CSサポーター、家庭教育支援チーム関係者、放課後子ども教室コーディネーター、関係教員が参加した研修会が開催されました。



県及び市の「地域連携教育について」の所管説明の後、「今年度の地域学校協働活動について」というテーマで参加者が少人数のグループに分かれて話し合いました。いずれのグループでもすぐに打ち解けて、それぞれが実践したことや今後計画していること等を熱心に紹介したり活発に質問したりしました。例えば、生徒が考えていることを理解してもらう機会として生徒会総会を地域交流センターで実施して見てもらう、地域の盆踊りを子どもと保護者で計画する、などの発表がありました。今回の研修会で参加者にとって最もためになったのは、これらの情報共有ではなかったでしょうか。

参加者の振り返りの一部を紹介します。

「地域行事に児童生徒を参加・参画させたり、地域の思いを子どもたちに伝えたりと、自分にできることに取り組んでいきたいと思いました」

『「地域・学校・家庭の連携」を目標として取り組むことが一番大切だし重要だと考えます。が、難しいとは思いますが。子どもたちは地域を愛し、地域のために活動していると思います。学校も地域と連携し



ていこうという意気込みを感じます。あとは保護者の協力が必要だなあと感じます」

「子どもたちが地域行事に参加するのみでなく、企画・進行できる機会を与えられるといいと思いました」

「コロナが終息して行事や活動が復活してきたので、地域連携は今がとても大切な時期かなと改めて感じました」



各学校・地域交流センター等の地域連携教育や特色ある取組・活動の情報をお寄せください。
スクールアドバイザー 中村達実 TEL82-1188 E-mail: samurai@edu.cty-so.jp